

IV-3

学習指導案をつくろう

(1) 学習指導案とは

学習指導案とは、年間指導計画及び単元（題材）指導計画に基づく、児童生徒の実態に応じた指導を展開するための一単位時間ごとの具体的な計画です。

(2) 学習指導案をつくる意義

- ① **資質・能力を明確にすることができる。**
 - ・その授業で児童生徒にどのような資質・能力を育成するのかを明確にし、目標を達成するための指導を具体化することができます。
- ② **何を評価するのか明確にすることができる。**
 - ・児童生徒が本時の目標を達成できたかを、確実に評価することができる評価規準や評価方法になっているかどうか確認することができます。
- ③ **より効果的な指導を行うことができる。**
 - ・児童生徒の実態や目標、手立てなどを複数の教師間で共有し、それぞれの役割分担を明確にすることで、児童生徒の多様な実態に応じた指導の充実を図ることができます。

(3) 特別支援学級における学習指導案の作成の流れとポイント（例）

各教科等の指導に当たっては、個々の児童生徒によって、見えにくさ、聞こえにくさ、道具の操作の困難さ、移動上の制約、健康面や安全面での制約、発音のしにくさ、心理的な不安定、人間関係形成の困難さ、読み書きや計算等の困難さ、注意の集中を持続することが苦手であるなど、学習活動を行う場合に生じる困難さが異なることに留意し、「個別の指導計画」と関連付けて記述します。



